

日程：8月27日(土)～30日(火)

会場：PAS心理教育研究所

自分を鍛える 夏プログラム たこ天 2011

これまで私たちは自分のこころに
生きる子どものたくましさに注目し
「たくましい子どもの天国(たこ天)」
を基本コンセプトとして、四日間の集中
宿泊形式の心理教育グループプログラム
を行ってきました。

その中で私たちは研究所の拠点を目黒
区東山から、昨年、駒場の地に移転しま
した。研究所の四季は、春が過ぎ初夏を
迎えはじめています。研究所では、今日
も、たくさんのクライアント、受講生
が、一人ひとりの人生の実りを産むた
め、今、ここで自己理解をすすめる作業
をやりきる体験を重ねていらっしゃ
います。

さて、心理療法は生きる動作を研究す
る学問ですが、小谷教授は、量子力学の
影響を受け、拍子と波動という量子力学
概念の臨床適用を進めています。拍は、
一般に、人間の歩行の一步一步を擬せら
れます。そして拍のひと連なり、例えば
スキップを拍子(タクト)と呼び、古代
ギリシャでは、物の形や姿を示すものと
考えられていた言葉です。

また、私たち自身は、様々な身体部
位、脳の働きが同時に働いているので、
一人の人間としては、環境を背景とした
様々な拍子の集成的な動き、波の動きも
もっているのです。この現象は波動と呼
ばれるものです。このように初夏を迎え
た研究所が、毎年、活動の総決算として
位置づけてきました本集中グループプロ
グラムを、秋の実りを彼岸においた「生
きる」を新たなコンセプトとして、対
象を青年以上に絞って行いたいと思っ
ています。

◆募集グループ

◆青年期グループ(16歳～22歳)

いつの世も、青年が世界を動かしていた。知っているかい？幕末も、昭和も。さて、3.11大震災の後は？「自分のエネルギーが分からない」「人と本気で話したことがない」「集団っていいイメージがない」という青年の声が増えた。皆さんはどうだろう？たこ天では、こうした世の中の流れに反対してみたい。徹底して自分を語り、人と向き合い、とっておきの自分をつかむ、そんなグループをやってみよう。

◆ヤング・アダルトグループ(23歳～30歳)

20代、30代のヤングなアダルトは、これからの社会をどう作っていくか？そこで自分はどう生きるか？に、関心を持って生きている。タフでなければできない事業だ。そのために自分の中に眠る、自由な動物的能量を見出し、使う癖をつけていく。子どもの自然の動物的能量を大人力に統裁する、そんなグループをみんなで作りたい。

◆大人グループ(31歳以上)

社会の中で、地域の中で、そして様々な組織、集団の中で、主体性、責任性をすま
ず発揮することを要請されている皆さん、今夏の休暇は、自分を鼓舞し、自分を大き
くする企ての場で研鑽を積むときです。

◆日時

2011年8月27日(土)～30日(火)

8月27日(土) 13:00～18:00(受付12:00～13:00)

8月28日(日) 9:00～18:00

8月29日(月) 9:00～18:00

8月30日(火) 9:00～12:00(解散12:30)

◆会場

PAS心理教育研究所 京王井の頭線駒場東大前駅より徒歩3分

◆参加費

社会人：50,400円(税込) 学 生：44,100円(税込)

※6月末までのお申し込みの方は、10,000円(+税)を割引いたします。

※当研究所にて継続面接をお受けの方は、以下の料金が適用されます。

社会人：40,320円(税込)

学 生：35,280円(税込)

◆お申込

申込書に必要事項を記入し、当研究所まで、郵送またはFAXでお送りください。また、プログラムの個別説明を希望の方もお気軽に電話にて事務局までお申込ください。お申込み締切は7月30日(土)となります。

※通い形式で実施いたしますので、参加費に食費、宿泊費は含まれていない点にご注意をお願いします。

なお、遠方からお越しの場合は、各々で宿泊場所を確保していただくことをお願い致しております。ご相談に乗りますので、遠慮なくご連絡ください。

プログラム構成

① アイデンティティ・小グループ

いろいろな私を探し、私らしい私を感じ、これまでの私、今の私を大切に、他者から見える私を生かします。ホームとなるグループで出会う人の中で、安心して、安全に、感じたことに言葉を当てていくことで、私たちのエネルギー、覇気、意地、怒り、そして優しさ、愛情が掘り出されていきます。専門家と協力しながら進めていきましょう。

② インタレスト・グループ

ここではアイデンティティ・グループから少し離れ、「参加者の、参加者による、参加者のための」活動を行うことを目的とします。参加者がそれぞれの興味関心に基づいて、スタッフ共々、集まった全員で作っていく時間です。今年度はワークショップなどが中心となります。

③ アイデンティティ・大グループ

参加者もスタッフも全員でひとつのグループをつくりまします。そして、男女、多世代から成るこの大きなグループの中でしかできない自己理解の冒険に挑戦しましょう。セラピストは小谷英文が担います。

※内容の詳細をより理解されたい方は、「グループセラピの現在—精神疾患集団療法から組織開発タスクフォースまで (現代のエスプリ no. 504)」の中の、「多元統合療法 (小谷英文)」をご参照ください。



スタッフ

小谷 英文	トレーニング・スーパーバイザー 国際基督教大学教授
能 幸夫	所長 湘南病院相談室室長
橋本 和典	クリニカルディレクター 東京大学駒場学生相談所及び立教大学講師
中村 有希	PAS心理教育研究所 サイコセラピスト 大妻女子大学講師
髭 香代子	国際基督教大学高等臨床心理学研究所 助手
石川与志也	東京大学駒場学生相談所 サイコロジスト
川村 良枝	PAS心理教育研究所 サイコセラピスト 成蹊大学講師

他臨床心理士

(有) PAS心理教育研究所

〒153-0041 東京都目黒区駒場2-8-9

TEL&FAX 03-6407-8201

ホームページ <http://www.pas-ins.com>

沿革 History

1989年、前身の東京心理臨床システムズアプローチ研究所を開設。5年後の1994年、PAS心理教育研究所として開所し現在に至る。

組織 Organization

心理相談室	Psychological Services
プロフェッショナル・スクール	Professional School
卒後研修センター	Post-Graduate Center
研究部	Research & Study Center
出版部	Publisher

業務内容 Business Contents

心理相談・専門家訓練・心理教育・エグゼクティブ・コーチング
組織リーダーシップ・アナリシス 研究・出版

設立者 Founder

小谷英文 Hidefumi Kotani
現日本集団精神療法学会常任理事
国際基督教大学教授
全米公認集団精神療法士 (CGP)



自分を鍛える夏プログラム たこ天 2011 参加申込書

記入：2011年 月 日

(参加を希望されるグループに○をお付け下さい。)

青年期 ・ ヤングアダルト ・ 大人

フリガナ 氏名	印	生 年 月 日	年 月 日 (歳)	男・女
連絡先	〒			
	TEL () —			
所属機関 /学校等	1. 有		2. 無	
	(どちらかに○をつけて下さい。1に○をされた方は以下の欄に記入をお願いします)			
	名称	(勤務年数 年)		
所在地	〒			
	TEL () —			
参加動機	参加動機・期待・取り組みたいこと、など			
本プログラムをどのようにしてお知りになりましたか？				
紹介者(:) / その他(:)				

(有) PAS 心理教育研究所

〒153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9

Tel 03-6407-8201 (月曜日～土曜日 午後2時～6時)